

ふみびと

第323号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

丁寧さが育む 豊かな気持ち

小学生からの教え

ある朝、車で走っていると横断歩道を渡ろうとしている数人の低学年くらいの小学生の子たちが、止まって道を譲ると、そのうちの一人の子が、渡り終わると同時に帽子を取って深くお辞儀をしてくれました。

子どもはもてる人、大人でもそこまでする人を見たことがなかったので、その一瞬の光景は、しばらく頭から離れないほどの衝撃でした。他の子たちは何事もな

ふとした時、答えの出ない問いにはまってしまふことがある。たとえば「幸せってなんだろう?」みたいなそんな問いだ。そうした時には、まず体の声に耳をすませてみる。心地よい風に吹かれた瞬間、湯船に浸かった瞬間、おいしいものを口にした瞬間。そんな時にこぼれた「あー、しあわ

せ」を数えてみる。途端に、難しく考えていたものがシンプルに感じることは多い。それでも考え込んでいるかもしれない。居心地悪さ

日常の豊かさ

感じた時もある。そうした今度はそのシンプルな答えをのみこんでから、また問いに戻る。シンプルなもの材料にしてそこからまた考えてみるのだ。再び行き詰まったら、またシンプルな場所に戻ればよい。そんなサイクルが、日常を豊かにしてくれるように思う。



行動は、人の心を大きく動かすほどのものだったように思えます。

時間に追われると、つい疎かにしてしまうほんの些細なこと。きちんと立ち止まって会釈をすることだったり、作業の手を止めて相手の顔を見て返事をする事だったり。本当は簡単なことなのに、簡単なことだからこそ、ほんの少しの間を省いてしまっているのかも

れません。

一日のうちのたった一回、それぞれたった数秒。少しだけ「丁寧に」過ごすだけでも、費やした時間に見合わないほど、お互いに豊かな気持ちになれるような気がしました。まだ小さな小学生が教えてくれること。それは時に子どもたちに教えていることよりも大事なことがあるのかもしれない。大人になると忘れてしまふ、そんなこともきつとたくさんあるから。

風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あ事務信同の返信筒にのりをつけて、宛宛の筒にのりをつけて、封下まで流し、封今い交り



お知らせ

6月の次回発送日

次回発送日は通常通り(26日)の予定です。送りたいお手紙がある場合には3日前(23日)までに事務局に到着することを、お近くの郵便局で確認の上ポストに投函してください。

言葉の冊子

「お気に入りの○○」の投稿冊子が完成しました。掲載できなかった方々も追加した「お気に入りの冊子」の最終版となります。

